

いつもお世話になります。担当の方へお渡ししてください。よろしくお願いいたします。

発信元：神奈川私教連 書記局

mail: honbu@k-sikyoren.or.jp

横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階

第64回教育実践交流会ですが、6月28日（金）19時からの開催が決定しました。報告者は神奈川学園中高の情報科の竹尾翔先生、翔湘南白百合学園中高の情報科の江畑和歩先生となります。入試科目に加わる「情報」への対応に各校苦慮しているところではないでしょうか。その一助になればと思います。

併せて、教育実践交流会ニュース第92号を発行しました。ニュースを配って6月28日（金）の教育実践交流会への参加を広げてください。よろしくお願いします。

日 時： 6月28日（金） 19：00～21：00

テーマ：「情報」での取り組み（仮）

江畑 和歩 さん (湘南白百合学園中高)

《第64回教育実践交流会出席報告》

学園名【

出欠【可 否】 出席者氏名【 】

Zoom 参加⇒メールアドレス【 】

職場の状況や話題にしたいこと他

送付先：神奈川私教連書記局 fax045-212-5575

教育実践交流会ニュース 92号

2024年5月29日（水）

神奈川私教連 教文部

2024年度第3回教育実践交流会（通算第64回）

開催のお知らせ

先日は第2回教育実践交流会にご参加頂き有難うございました。部活以外の「課外」をどのように企画・運営したのか、その可能性はどこまで広がるのか、少人数の参加ではありましたが、議論を踏まえられたのではないかと思います。

《参加者の感想》

●高校生の多くはすごく閉じられた社会に生きていて、その中で他者と比較する癖がついていると思います。自分に自信がないから、何も選べないし、願いを持つこともできない。そういう生徒たちに、スモールステップでいいから自己決定の機会をつくっていくというのが、現状打破の一つのきっかけになるのだらうと思いました。社会とつなげる取り組みは、もしかしたら学校全体のカリキュラムの中ですぐにはできないことかもしれないけれど、自己決定させるのはすぐにできそう！

ちなみに、旭丘高校には総合学科があり、1年次は「産業社会と人間」という授業でキャリア教育を行っています。社会人講話という形で、働く大人の話を聞く機会をつくっています。そこで寄せられた感想は、紹介していただいたものに似ていると思いました。

●他校の取り組みの表と裏の生々しい話が聴けて、大変勉強になりました。
ありがとうございました。

さて、次回の教育実践交流会ですが、6月28日（金）19時～、レポーターは神奈川学園中高の竹尾翔さん、湘南白百合学園中高の江畑和歩さん、テーマは「『情報』での取り組み（仮）」です。25年度入試より受験科目に加わる「情報」ですが、その対応に各学園は苦勞をしているのではないのでしょうか。今回は、2校よりその取り組みについてご報告して頂き、参加者の皆さんとその内容を深めていきたいと考えています。

なお、引き続き現地で参加をお願いするところではありますが、様々な事情もあるかと思っています。Zoomでの参加を希望される場合は、以下の私教連アドレスに連絡、メールアドレスの登録をお願いします。

私教連アドレス：honbu@k-sikyoren.or.jp

文責：神奈川私教連教文担当 藤本公俊、相田一郎